

作品 No.127



生きものの“つぶやき”： 「ここから出して下さい」

エッセイ：

写真部で活動する日、校舎の周りを歩いて撮影を行いました。いろいろ写真を撮っていると、土筆が生えているのを見つけました。土筆が生えている場所をよく見ると、そこは、なんとアスファルトでした。始めは、たくさん生えている土筆を見て可愛いと思い、写真を撮りました。しかし、アスファルトを飛び出るように生えている土筆を発見した時、思いついたのが「ここから出して下さい」というつぶやきです。

もし、「ここからだして下さい」と周りの人が聞いたら、「なるほど」という返事をしてくださると思います。(238字)

生きものの紹介：

土筆（つくし）：春に咲く、多年草、胞子を放出して増える

花言葉：向上心、意外、努力、驚き

開花時期：花は咲かない。収穫時期は3月～5月で、地方により時期が異なる。

土筆の成長：1日に1センチくらい成長することもある。つくしとスギナは地下茎で繋がっている。つくしは、胞子をだして増殖する。スギナは、シダ類。

- スギナからつくしが生える条件：
1. 地下茎の栄養状態が良いこと
 2. 土壌が酸性だと、つくしが多く出る
 3. 塊茎の栄養でつくしが出る

引用・参考サイト：きせつさんぽ (<http://kisetusanpo.com>)

撮影場所・日時：

北海道標津郡中標津町東・2021年5月21日

応募者の自己紹介：

1. 工藤廉／中標津支援学校・1年
2. 所属：写真部
3. 将来の夢：実家の跡継ぎ（清掃業）

審査委員会からのコメント

自らの使命を果たそうとする生物の力強さやたくましさを感じます。アスファルトから首を出す土筆の気持ちを上手につぶやいています。